

20 10 - 7

高知新聞

(21)

9月上旬に再開した高知大のサッカー教室。学生はマスクを着用するなど、コロナ対策も実施している(高知市曙町2丁目の同大)



サッカー教室、やつてるよー。高知大学サッカー部がこのほど、新型コロナウイルスの影響で休止していた子ども向けのサッカー教室を再開した。高知市曙町2丁目の同大学朝倉キャンパスで毎週月、水曜に開いており、参加者募集中。

(井上真二)

教室のスタートは20年前。4歳から小学6年生までを年齢ごとに分け、4、5歳は体を動かす楽しき▽小学1、2年生はボールの扱い方▽3、4年生は自分とボールと、もう一人の選手との関わり方▽など、それぞれに合ったテーマで指導。教員や指導者を志望する学生らの丁寧な教え方も評

判を呼び、コロナ前には約100人が通っていた。しかし、コロナの影響で3月から半年間、活動休止を余儀なくされた。コロナの情勢にもうみながら、学生と宮武敢司監督が再開に向けて対策を

高知大サッカー教室再開

検討。年齢で曜日を分けて人数を抑える▽学生はマスク着用▽教室前の検温実施▽などを決め、9月上旬から再開した。

4歳から小学2年生ま

でが参加する月曜には30

人、水曜には30人、

月曜には30人、

水曜には30人、

木智仁さん(3回生)は「コロナ自粛で、子どもたちも外で体を動かす機会が減っているんじやないかと思う。子どもと大学生が一緒になつて楽しめる環境です。ぜひ参加してみてください」と呼び掛けている。

月、水曜とも午後7時からで、未就学児は1時間程度。受講料は未就学児が月千円、小学生が月2千円。問い合わせなどはサッカー部ホームページへ。